

映画や TV から学ぶ2025年問題

施設内で勤務する介護士が、殺人を犯してしまった事件。未だ記憶に残る人も多いと思います。先日、映画「ロストケア」観てきました。その事件を思わせる内容と、この業界でのリアルが鮮明に描かれていたと心から思いました（偉そうになんとかすみません話ですけど）。家族の言動、そして何より要介護者となった本人の言動において関わる人の心の動きがすごく伝わってきました。2000年から介護保険がスタートして様々なサービスとケア、施設も多く作られ、そして、数年後は施設の空き情報で日本が埋め尽くされるときが来ると思います。それでも在宅で家族と共に過ごす環境がもっとも多く、この介護保険サービスを上手に利用しながら、自分自身がまっとうに生きていかなければなりません。

TVやマスコミで言われる事は、現実にある事だと思いますが、実際に各家庭で起きている事実がどこまで報道されたりドラマ化されているか、改めてこの映画を通じて帰りの車内で妻と話しをしながら帰宅しました。4年前に父が亡くなったとき事、もうすぐ75歳になる母親の事、妻の父や母の事を考え何かあったときに嫁に出ている立場での対応など、すごく考えさせられました。テレビドラマでは20年前も同じ内容（悪い政治家に立ち向かう若き議員の話や、警察官僚の悪事を暴く事など）が放映されています。そこには、善き日本にするために動く者がいて、悪事を行う者も日本はそれで回ってきたと、善き日本にするために動く者を牛耳り、結果変わらない日本でチャンちゃんです。20年後、私は66歳になります。20年前の26歳の時に見ていた46歳のおじさん。自分になってみると相当若いし動けると思っていますw。20年前と今、そして20年後、仕事もプライベートも『一秒の積み重ね』だと言う事実を改めて実感し、自ら学び、変化し進化し考動する事が必要だと思います。



自社在庫を確保しています！地域最大級の展示スペース！

即納、緊急対応、交換技術、時間外対応、選定アドバイス、知識情報量に自信あり！

『とりあえず、KAGOYAに頼めば何とかなる』 を目指しています。

【炭火 来夢路】 富士市吉原 3-9-24 TEL : 0545-88-1482

ラムしゃぶが食べれる、ジンギスカンが食べれる、ラム肉の希少部位が食べれるこちらのお店。炭火でじっくり焼いたランプというお尻付近のお肉が、柔らかく美味しかったです。また、自家製かな？ウインナーがありまして、焼き上がったあとに、皮からあふれる肉汁、切ったときにパチンと弾けて飛び散る肉汁、そして食す。美味しかったです。ラム肉のラーメンも、ありました。行ったときは麺が品切れとの事でうどんで代用でしたが。ラムしゃぶは、要予約。



4月19日 グランシップ静岡にて2級検定開催

『終活』という事を、ここで何度もご案内しております。本当に、最近多くの機会を頂きセミナーを開催させてもらう事が増えました。コロナ禍も緩和されて、リアル開催で実際に身振り手振りしながら、その大切さを自分自身のため、家族のため、仕事の延長といった環境の方へ伝える事で、これから劇的に変わっていく日本経済の中、「今をよりよく生きる」活動を浸透できればと思っています。検定にご興味ある方は、終活カウンセラー協会ホームページまたは私にお問い合わせ頂ければ詳細をご案内致します。また、地域の寄合処や各社自社研修などでの講も承りますので何なりとご相談下さい。エンディングノート書き方講座なども可能です。編集：佐野智広

